



2015.9.25

TBSテレビ系列「Nスタ」にて、
JAグループ和歌山“厳選みかん”が紹介されました。



和歌山県とJAグループがタッグを組んで生まれた「厳選みかん」

平日と日曜夕方に放送している報道・情報番組「Nスタ」にて、和歌山県産の「厳選みかん」をご紹介いただきました。「厳選みかん」とは、和歌山県の温州みかんから徹底選別された糖度の高い甘いみかんのこと。より美味しいみかんをみなさまにお届けしたいという想いから、2015年から和歌山県とJAグループが一体となりはじまった取り組みです。目指すは「品質」「安全・安心」「価格」「生産量」「産地」を兼ね備えた5ツ星のみかん。和歌山県産のみかんが高く評価されるように努力しています。



甘いみかんを正確に見分ける光センサー選果機を導入



みかんの出荷量が11年連続で全国1位の和歌山県。最大の産地としてさらに高いレベルを目指し、2015年から和歌山県田辺市の「JA紀南総合選果場」にすべての温州みかんを集め、光センサーによる糖度・酸度測定、さらには6台のCCDカメラによって大きさ・色・傷・腰高・扁平度などを判定し、条件をクリアしたものを「厳選みかん」として出荷する取り組みがスタート。糖度判定の基準はシンプル。9月に採れたみかんは糖度9度以上で「厳選みかん」とされ、さらに10月は10度以上、11月は11度以上という決まりを設けています。また、ホストコンピューターで荷受けから選果、出荷までの情報を管理できるようになったため、今後は、営農指導にも活用していく予定です。

「厳選みかん」の印は、このマーク

厳選したみかんがひと目で認識できるよう、2015年10月現在、厳選みかんマークを商標登録申請中。いち早くみなさまの元へこのマークをお届けできるよう取り組んでいます。

<商標申請中>

ココ・カラ。和歌山



厳選みかん